

2024年6月吉日

日本物流学会 会員各位

第41回全国大会実行委員会 委員長 黒川 久幸

## 第41回 日本物流学会 全国大会のご案内

拝啓 学会員の皆様には、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、「第41回日本物流学会全国大会」を本年9月20日(金)と9月21日(土)に開催することとなりました。今回は対面(東京海洋大学越中島キャンパス)とオンライン(Zoom)の併用による開催といたします。

統一論題は「物流の「2024年問題」とロジスティクスにおける人材育成」です。つきましては万障お繰り合わせのうえご参加くださいますようご案内申し上げます。

統一論題の詳細とプログラムの概要は、添付の別紙をご参照ください。

大会に先立ち、**①大会参加費と懇親会費の払い込み**および**②会員総会への参加登録**をお願いいたします。いずれも、日本物流学会のホームページのトップページ(<http://www.logistics-society.jp>)から手続き可能です。

**①大会参加費と懇親会費の払い込み**の方法および各費用は以下のとおりです。

当日受付は致しませんので、事前の申込をお願いいたします。なお、本学会並びに本大会の運営主体である「日本物流学会第41回全国大会実行委員会」は免税事業者です。

[払込方法]

昨年同様、Yahoo! PassMarket のサービスを利用し、オンラインでおこないます。URL にアクセスし、チケットの購入をお願いいたします。

(参加登録を兼ねますので、必ず一人ずつ購入してください)

<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/02gg0ixhgkr31.html>

注：昨年度と異なり、規約の変更に伴い、本年6月よりYahoo!のアカウントが必須となりました(クレジットカードが必要)。

[大会参加費]

大会参加費(不課税)は昨年同様、正会員3,000円、準会員1,000円、非会員5,000円です(対面、オンライン共通)。その他の会員種別の方は下記の注をご確認ください。なお、**研究報告をする方は、必ず参加費の払い込みをお願いします。**

注：個人賛助会員：正会員と同額(「正会員」のチケットを購入ください)

シニア会員：正会員の半額(「シニア会員」のチケットを購入ください)

法人賛助会員：一口当たり1名のみ無料(お1人目は「無料」のチケットを、お2人目からは「正会員」のチケットを購入ください)

学会顧問：無料(「無料」のチケットを購入ください)

[懇親会費]

懇親会費(消費税込)は会員・非会員とも5,000円です。

大会参加費の払い込みの確認後、大会へのアクセス方法や研究報告集等の取得方法をメールにてご連絡いたします。なお、前回と同様に研究報告集は紙媒体ではなくデジタル化されたPDFにて配布いたします。

②会員総会への参加登録の方法は以下の通りです。

下記の URL にアクセスし、参加登録をお願いいたします。

<https://forms.gle/gWjpyZfqVDSCWZGr7>

【問合せ先】 日本物流学会 第41回全国大会実行委員会 メールアドレス

[2024jls41@gmail.com](mailto:2024jls41@gmail.com)

敬具

## 物流の「2024 年問題」とロジスティクスにおける人材育成

第 41 回全国大会実行委員会

我が国では、近年、人手不足や労働条件の改善などロジスティクスにおける労働力に関する多くの課題を抱えてきた。とりわけ、自動車運転業務の時間外労働の上限規制が 2024 年 4 月から適用されたことで、今後、物流の停滞が発生することが懸念されている。こうした物流の「2024 年問題」とも呼ばれている課題への対策として、荷主、物流会社が協力し、官民挙げた早急な対策が進められている。とりわけ政府は、持続可能な物流を構築するため、物流の適正化、生産性向上に向けた取り組みを進めるとし、物流プロセスの課題を解決し、物流の合理化を図る措置の検討、経営者層の意識改革を促す措置の法制化がなされた。

こうした物流の「2024 年問題」の解決のためには、ドライバーの働き方改革を始めとした緊急的な対策に留まるのではなく、長期的な視野で問題の本質を捉えて、根本的な問題解決を行う必要がある。その中でも、競争が激しく常に変化している業界において、更なる付加価値創造のために、適切に教育された労働力の確保に向けた人材育成が必要不可欠である。

ロジスティクスにおける人材育成については、多様な側面を考慮した教育体系の構築が求められている。まずは、ロジスティクスの主要業務である在庫管理、輸送管理、サプライチェーン管理などに関する高度な専門知識の習得が重要となる。とりわけ近年、技術革新が急速に進んでいることから、自動化や最適化、人工知能、データサイエンスなどの理論や技術を理解し、活用できる能力が求められている。更に、学問としての理論だけでなく、実践的な経験を通じて、問題解決や意思決定に関する能力を養うことも重要である。その際、変化への適応力として、市場の変動、技術の進化、新たな規制などに柔軟に対応できる能力が求められている。近年では、行政による高度物流人材の育成・確保に関する取り組みが進められるとともに、企業において人材育成を行う教育プログラムの運営がなされている。

本大会では、物流の「2024 年問題」とロジスティクスにおける人材育成の在り方について、企業、業界団体、行政、大学が、どのように連携し、取り組むべきかをテーマとして、広い視点から議論するものである。

## 第41回 日本物流学会 全国大会 プログラム

9月19日(木)	夕刻に役員会を開催(オンライン)
9月20日(金)	13時00分~13時10分 開会挨拶
	13時10分~15時30分 基調講演
	15時30分~16時30分 パネルディスカッション
	16時30分~17時30分 会員総会
	17時30分~19時30分 懇親会
9月21日(土)	10時00分~12時30分 統一論題、自由論題、院生セッション
	13時30分~16時30分 統一論題、自由論題、院生セッション

※開催形式はすべて対面(東京海洋大学越中島キャンパス)とオンライン(Zoom)の併用です。

※以上の時間設定等は一応の目安で、変更の可能性があります。詳細は確定次第、学会のホームページに掲載しますので、ご確認ください。

### 第41回 全国大会実行委員会

実行委員長	黒川 久幸	(東京海洋大学 海洋工学部 教授)
実行委員	兵藤 哲朗	(東京海洋大学 海洋工学部 教授)
実行委員	渡部 大輔	(東京海洋大学 海洋工学部 教授)
実行委員	麻生 敏正	(東京海洋大学 海洋工学部 准教授)

## 第41回 日本物流学会 全国大会の報告者募集

第41回全国大会の研究報告会の報告者を募集します。

研究報告会は、2024年9月21日（土）におこなわれます。なお、研究報告会は対面とオンラインの併用で開催しますが、**報告者は原則、対面**といたします。

報告を希望される場合、下記のURLにアクセスし、参加登録をお願いいたします。

なお、論文の筆頭者及び発表者の方で、まだ入会手続きを行っていない方は、報告申込までに入会申請を行ってください。

登録締切は **2024年7月25日（木）** です。

<https://forms.gle/n1EUBnbFG2JZyuin6>

実行委員会から報告者への連絡やお願いは電子メールにて行います。実行委員会への連絡や問い合わせも、下記メールアドレス宛に電子メールでお願いします。

【問合せ先】 日本物流学会 第41回全国大会実行委員会 メールアドレス  
[2024jls41@gmail.com](mailto:2024jls41@gmail.com)

研究報告集への原稿提出の期限は **2024年8月20日（火）** です。書式等の詳細も含めて、後日、報告予定の方に直接連絡します。

研究報告にあたっては、下記の全国大会の発表に関する規程を参照してください。

### 【日本物流学会全国大会での発表に関する規程】

1. 全国大会で発表する論文の著者（および発表者）は、本学会の会員でなければならない。ただし共著の場合は、論文の筆頭者および発表者が原則として会員で、著者の半数以上が会員であることを発表の条件とする。たとえば、2名有的时候には最低1名が会員であること、3名有的时候は最低2名が会員であること（以下同様）。
2. 全国大会において発表する論文は、発表者1名に対して1論文とする。
3. 同一著者が複数の論文の筆頭著者となることはできない。ただし、他論文で2番目以降の共著者となることは認める。
4. 全国大会での発表を申し込んだ会員は、報告の為の原稿提出と大会当日の発表が義務付けられている。原稿が提出できなかった場合は、発表を行うことはできない。また正当な理由がない限り、発表をキャンセルすることはできない。正当な理由がなく発表をキャンセルした場合は、原則として以降2年間は発表の申し込みが出来ないものとする。

付則

この規程は平成26年（2014年）3月8日より施行する。